

久留米市人権啓発センター常設している人権問題

インターネット どう使いますか?

画面の向こう側には…

あなたの携帯電話(スマートフォン)やパソコンの画面の向こう側には、必ず、人格を持った世界中の人がいます。その人のことを常に想像していますか?

インターネットで広がる世界

インターネットは急速に世界で広まりました。多くの情報をすぐに収集でき、世界中の人とコミュニケーションをとることができるなど、正しく使えば、情報媒体としての無限の可能性が広がりますが…

- 大規模災害等の情報の受発信
- 飛行機、電車、ホテル等の予約
- さまざまな産業分野で広がるビジネスチャンス
- 家庭や学校・職場での利用
- 公的機関のネットサービス
- 高齢者の情報の受発信ツール
- 障害のある人のコミュニケーション手段
- インターネットでの買い物

あなたは、大丈夫? ネットケツ

ネットワーク上でのエチケット、マナーのことをネットケツといいます。次のことを守って、インターネットやメールをしましょう。

- 他人の悪口、噂、陰謀したこと、嫌がらせなどもSNSなど電子掲示板に書かない。
- 他人の個人情報、写真、文章などを無断で使用・転載しない、プライバシーや著作権の侵害になる。
- 相手に連絡することなく、大きなデータファイルを添付したメールの送信をしない。

犯罪・被害 増加

SNS (Social Networking Service…LINE, Facebook, Twitter など) を通じて被害に巻き込まれた18歳未満の子どもは、年々増加しています。そのほとんどが女性で、スマートフォン利用者です。

久留米市人権啓発センター展示室に掲示している様々な人権問題のパネルを貸代用に作成
B2 : 10枚

現在、人権啓発センター内に掲示している様々な人権問題に関するパネルを地域等で掲示できるようにB2サイズに作成しました。是非、ご活用ください。